

令和 3年度予算見積調書

課室名：観光課
 担当名：インバウンド
 内線：3957

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業			
B96	外国人観光客誘致広域連携事業			一般会計	商工費	観光費	観光費	彩の国観光振興推進費			
事業期間	平成28年度～	根拠法令	なし				宣言項目	11	オリンピック・パラリンピックなどを契機とした地域の活性化	SDGsゴール	8
	令和 3年度			分野施策	040835	観光の振興	SDGsターゲット	8-9			
1 事業の概要				5 事業説明							
国、他都府県、鉄道事業者、県内市町村等と連携し、交通の要衝である埼玉県の強みを活かして、訪日外国人観光客に対しプロモーションを実施する。 (1) 県外国人観光客誘致推進協議会 2,161千円 (2) 三県観光推進会議事業 1,041千円 (3) 北陸新幹線沿線自治体連携事業 814千円 (4) 関東観光広域連携事業 620千円 (5) 羽田空港内観光情報センター事業 600千円				(1) 事業内容 ア 県外国人観光客誘致推進協議会 2,161千円 イ 三県観光推進会議事業 1,041千円 ウ 北陸新幹線沿線自治体連携事業 814千円 エ 関東観光広域連携事業 620千円 オ 羽田空港内観光情報センター事業 600千円 (2) 事業計画 ア 県外国人観光客誘致推進協議会 県内の37市町村などと協議会を設置し一体となって外国人観光客誘致の取組を実施 イ 三県観光推進会議事業 東京を起点とした埼玉・群馬・新潟3県を結ぶ上越新幹線、新潟空港を利用して周遊観光ルートをPR ウ 北陸新幹線沿線自治体連携事業 北陸新幹線で結ぶ東京から大阪までの新たなゴールデンルートを外国人観光客に提案 エ 関東観光広域連携事業 関東エリアでテーマ性、ストーリー性を持った一連の魅力ある観光地を情報発信 オ 羽田空港内観光情報センター事業 埼玉、千葉、神奈川などの6県市と共同して羽田空港内に情報センターを設置 (3) 事業効果 本県観光を広く海外にPRし、新型コロナウイルス感染症の収束後の観光振興につなげる							
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)											
3 地方財政措置の状況 普通交付税措置 観光費 観光振興費											
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×3人=28,500千円											
				財 源 内 訳					一般財源	前年との 対比	
予算額											
決定額	5,236							5,236	△1,308		
前年額	6,544							6,544			